

(様式第11)

令和6年10月 3日

(宛先)
埼玉県知事

住 所 埼玉県所沢市若狭2-1671
申請者
氏 名 独立行政法人国立病院機構西埼玉中央病院
院 長 小村 伸朗

独立行政法人国立病院機構西埼玉中央病院の地域医療支援病院の業務報告について

標記について、医療法第12条の2の規定に基づき、令和5年度の業務に関して報告します。

記

1 開設者の住所及び氏名

住所	〒152-8621 東京都目黒区東が丘2丁目5番21号
氏名	独立行政法人国立病院機構 理事長 新木 一弘

(注) 開設者が法人である場合は、「住所」欄には法人の主たる事務所の所在地を、「氏名」欄には法人の名称を記入すること。

2 名称

独立行政法人国立病院機構西埼玉中央病院

3 所在の場所

〒359-1151 埼玉県所沢市若狭2-1671 電話 (04) 2948-1111

4 病床数

精神病床	感染症病床	結核病床	療養病床	一般病床	合計
床	床	床	床	325床	325床

5 施設の構造設備

施設名	設備概要
集中治療室	(主な設備) 人工呼吸装置、救急蘇生装置、心電計、心細動除去装置、ペースメーカー等 病床数 9床
化学検査室	(主な設備) 全自動細菌検査システム、生化学自動分析装置、自動グルコース分析装置
細菌検査室	(主な設備) 全自動免疫自動分析装置、全自動血液培養検査装置
病理検査室	(主な設備) 密閉式自動包埋装置、凍結組織切片作成装置等
病理解剖室	(主な設備) 解剖台、解剖用具一式、解剖室遺体冷蔵装置等
研究室	(主な設備) 机、椅子、ロッカー等
講義室	室数 1室 収容定員 80人
図書室	室数 1室 蔵所数 5,000冊程度
救急用又は患者搬送用自動車	(主な設備) 患者搬送用自動車 保有台数 1台
医薬品情報管理室	[専用室の場合] 床面積 m ² [共用室の場合] 薬剤事務室と共用

(注) 主な設備は、主たる医療機器、研究用機器、教育用機器等を記入すること。

(様式第12) 他の病院又は診療所から紹介された患者に対し医療を提供する体制が整備されていることを証する書類

1 地域医療支援病院紹介率及び地域医療支援病院逆紹介率

地域医療支援病院 紹介率	80.6%	算定 期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日
地域医療支援病院 逆紹介率	88.8%		
算出 根拠	A：紹介患者の数		4,802人
	B：初診患者の数		5,956人
	C：逆紹介患者の数		5,293人

(注) 1 「地域医療支援病院紹介率」欄は、AをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。

(注) 2 「地域医療支援病院逆紹介率」欄は、CをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。

(注) 3 それぞれの患者数については、前年度の延数を記入すること。

(様式第13) 救急医療を提供する能力を有することを証する書類

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

[illegible]

2 重症救急患者のための病床の確保状況

優先的に使用できる病床	4床
専用病床	4床

(注) 一般病床以外の病床を含む場合は、病床区分ごとに記載すること。

3 重症救急患者に必要な検査、治療を行うために必要な診療施設の概要

施設名	床面積	設備概要	24時間使用の可否
4階病棟 病室(ハイユニット 4部屋)	75.24㎡	(主な設備) (主な設備) 救急蘇生装置、心電計、心細動除去装置	可
	㎡	(主な設備)	
	㎡	(主な設備)	
	㎡	(主な設備)	
	㎡	(主な設備)	

4 備考

救急病院等を定める省令に基づき都道府県知事の救急病院の認定を受けている。

(注) 特定の診療科において、重症救急患者の受入体制を確保する場合には、その旨を記載すること。

既に、救急病院等を定める省令（昭和39年厚生省令第8号）に基づき都道府県知事の救急病院の認定を受けている病院、救急医療対策の設備事業について（昭和52年7月6日付け医発第692号厚生省医務局長通知）に基づき救急医療を実施している病院にあっては、その旨を記載すること。

5 救急医療の提供の実績

救急用又は患者輸送自動車により搬入した救急患者の数	3,273人 (1,044人)
上記以外の救急患者の数	3,124人 (757人)
合計	6,397人 (1,801人)

(注) それぞれの患者数については、前年度の延べ数を記入すること。

括弧内には、それぞれの患者数のうち入院を要した患者数を記載すること。

6 救急用又は患者輸送用自動車

救急用又は患者輸送用自動車	1 台
---------------	-----